

# 和牛繁殖技術向上研修会を開催しました

○実施日 1月20日

○場 所 JA 木曾本所会議室

○内 容

木曾農業農村支援センター、JA 木曾、町村、松本家畜保健衛生所、NOSAI などにより組織されている木曾優良子牛生産パワーアップ協議会による和牛繁殖技術向上研修会を開催しました。

木曾優良子牛パワーアップ協議会構成員のほか、JA 肉牛生産部会員を参集し、延べ 35 名の出席がありました。

本年度は長野県畜産試験場の研究員を講師として招き、「子牛の育成管理のポイント」、「オーチャードグラスの刈取り危険帯について」の講義を行っていただきました。

子牛価格の低迷や、飼料価格の高騰に対する自給飼料増産が課題となる中で、基本的なことを励行することが重要であることを再認識できました。

また、JA 全農長野から、木曾町にある中央家畜市場や全農三岳牧場の運営方針について情報提供があり、生産者から活発に意見が出されました。

木曾農業農村支援センターからは、「飼料用ソルガムの播種方法の違いが収量等に及ぼす影響」と題し、本年度行った試験の結果を情報提供しました。

参加した生産者からは、「知らずにやっていたことがあったため、知ってから作業するとまた違うと思う」などの感想があり、有意義な研修会になりました。



写真：講義の様子